

平成28年度 事務事業評価シート

事務事業の概要	事務事業名	高齢者の健康な地域づくりへの支援					所管	福祉部 介護予防・地域支援課			
	行政計画	事業NO.	168	計画事業名	介護予防の推進		事業の開始・終了年度				
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり						[事業開始] 平成13年度			
		[小 柱] (4) 高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり						[終了予定] - 年度			
		[施策] ②介護予防・生活支援サービスの充実									
	根拠法令等	法令(義務)		[法令等名]	介護保険法						
	事業対象	概ね65歳以上の高齢者及び介護予防に関心のある区民									
	事業目的	共助・互助の力を伸ばす働きかけをおこなうことによって、介護予防に関して地域全体が関心を持ち合える地域づくりを目指す。									
	事業内容	1. いきいき若返りまつり ・介護予防の地域づくりを目的に、地域包括支援センター単位で実施 ・地域の特性に合わせた、いきいき若返りまつりを実施するための地域座談会の実施 2. ころばぬ先の健康体操サポーター養成 ・ころばぬ先の健康体操を広めるためのサポーター養成 ・サポーター活動内容: 区主催の体操教室への協力、自主活動									
	委託の有無	一部委託		委託内容	ころばぬ先の健康体操サポーターユニフォーム作成						
補助金の有無	国・都										
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	25年度	26年度	27年度				
	活動指標	介護予防イベント協力団体数	団体	100	103	94	90				
		ころばぬ先の健康体操サポーター登録者数	人	48	33	33	37				
	成果指標	イベント参加者満足度	%	90%以上	89.7	91.3	92.5				
		ころばぬ先の健康体操サポーターによる指導人数	人	6,500	6,703	7,715	8,305				
	決算額	(単位: 千円)			673,241	676,036	761,391				
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			18,066	18,448	18,205				
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			593	616	671				
		(単位: 千円) その他のコスト(扶助費・補助費など)			80	60	90				
		総経費			18,739	19,124	18,966				
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0					
	(単位: 千円) その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			589	676	666					
	一般財源(区負担額)			18,150	18,448	18,300					
前回評価から改善した事項	ころばぬ先の健康体操サポーターの募集チラシ内容や配布先を広げるなどの工夫をした結果、サポーター登録者の増加につながった。										
評価の視点	評価	評価の理由									
	必要性	4	いきいき若返りまつりへの参加者も年々増え、介護予防に関心を持つ区民は増えている。またころばぬ先の健康体操サポーター活動数も増え、ニーズは高まっているため、サポーター数を増やしていく必要がある。また、高齢者人口が増加していく中、更に互助の仕組みを強化していく必要がある。								
	効率性	3	事業実施にあたり多くの区民の協力を得ていること、また地域座談会、ころばぬ先の健康体操サポーター活動をとおり、区民の自主的な活動は広く地域に展開されており、効率的である。								
	手段の適切性	3	区民と共に取組む介護予防事業は、地域における互助の力を伸ばしており、適切な手段で実施できている。しかし、今後更なる互助の強化のためには、区民への動機づけの方法など新たな手法を検討する必要がある。								
	目的達成度	4	ころばぬ先の健康体操サポーター登録者が増えたことで指導人数が増えたことや、区民の協力でいきいき若返りまつりを満足度の高い事業として実施でき目的達成できている。今後は、さらに若い世代から健康づくりに取り組むことで将来の介護予防につながる事業展開が必要である。								
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)							評価結果	今後の方向性	拡大 拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
いきいき若返りまつり及び地域座談会は自主活動の広がりにより一定の効果が得られた。こうした地域のつながりを活用し、介護予防だけでなく『健康づくり』への啓発を広めていくため、事業整理を検討していく。また、これまで以上に住民主体の介護予防事業が拡大することを目指し、地域のつながりを活かした区民自らが実践したくなるような介護予防の取組みの検討が必要。								拡大			